

中国メーカーの車載 AI 開発の最前線

～コックピットから ADAS、クロスドメイン統合へ、
主要プレイヤーの AI 戦略～

— 講師 — SBD Automotive China コンサルタント 戴 思佳 氏

日 時 2026 年 4 月 21 日 (火) 午後 3 時～5 時
受講方法 ライブ配信 / アーカイブ配信 (2 週間、何度でもご視聴可)

[重点講義内容]

中国は世界で最も活発な車載 AI イノベーションのハブとなっており、スマートコックピット、高度運転支援システム (ADAS)、さらには AD とシャシー・コックピットの統合制御に至るまで、AI 技術が急速に実装されています。

本講演では、中国 OEM およびサプライヤーによる AI 戦略の全体像を俯瞰し、具体的なユースケース、アーキテクチャ設計、技術トレンドを解説します。特に、大規模言語モデル (LLM) の車載展開、多モーダルセンシング、域横断型 AI コントローラーの進化に焦点を当て、次世代スマートカーの設計指針を提示します。

1. 中国における AI 開発の概況: ロードマップ一覧と主要プレイヤー

2. コックピットにおける AI 動向

- (1) トレンドとユースケース: 音声アシスタント、インフォテインメント、リモート制御などでの応用
- (2) アーキテクチャ解説: オンデバイス vs クラウド連携
- (3) AI 戦略分析: 自社開発 vs 外注

3. ADAS/自動運転における AI 動向

- (1) ソフトウェア/アルゴリズム面での技術進化トレンド
- (2) ユースケース解説

4. クロスドメイン統合における AI の役割

- (1) AD+コックピット統合
- (2) AD+シャシー統合
- (3) 中央集中型 E/E アーキテクチャへの移行

5. 今後の中国市場/グローバル市場での AI 展開と課題

6. 質疑応答

PROFILE 戴 思佳 (たい しか) 氏

2020 年より SBD 中国チームに所属し、自動運転技術の評価、自律走行関連の文書レビュー、新エネルギー車およびコネクテッドカー技術の分析を担当。メルセデス・ベンツ、ホンダ、トヨタ、日産など主要自動車メーカー向けに、戦略的洞察とソリューションを提供し、新興技術の最適化および導入を支援。自律システムとコネクテッドカーに関する広範な専門知識を活かし、顧客企業の E/E アーキテクチャ、ADAS、デジタルコックピット、ユーザー体験設計等の戦略立案をサポート。自動車業界における組み込みシステム、クラウドソフトウェア、そして次世代モビリティの技術動向に深い知見を有する。

